

2010年度

| | | | |
|---------------|--|-----|-------|
| 科目名 | 日本語教育実習A | | |
| 担当教員 | 樋口 裕子 | | |
| 配当 | 日文3 | コード | 43240 |
| 開期 | 前期 | 講時 | 木曜日3限 |
| | | 単位数 | 2 |
| 授業テーマ | 日本語学習者の学習環境を理解し、それに基づいて実際の授業計画を立てます。 | | |
| 目的と概要 | どのような学習内容が学習者の日本語習得を助けるかを考えながら、教室外活動を中心としたコースをデザインし、担当にあたった箇所の具体的な授業計画を立てます。 | | |
| 成績評価法 | 授業時の発言・小課題への対応などの平常点(60%)と発表(40%)により評価する。 | | |
| テキスト | 授業時にプリントを配布します。 | | |
| 参考書 | 必要に応じて授業時に指示します。 | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | 日本語教育実習Bとともに履修してください。 | | |
| 講義計画 | | | |
| 第1回 | 授業の進め方について | | |
| 第2回 | コースデザインについて (1) | | |
| 第3回 | コースデザインについて (2) | | |
| 第4回 | コースデザインについて (3) | | |
| 第5回 | コースデザインについて (4) | | |
| 第6回 | 教室外活動を中心とした授業を考える (1) | | |
| 第7回 | 教室外活動を中心とした授業を考える (2) | | |
| 第8回 | 教室外活動を中心とした授業を考える (3) | | |
| 第9回 | 教案・教材の作成・発表・検討 (1) | | |
| 第10回 | 教案・教材の作成・発表・検討 (2) | | |
| 第11回 | 教案・教材の作成・発表・検討 (3) | | |
| 第12回 | 教案・教材の作成・発表・検討 (4) | | |
| 第13回 | 教案・教材の作成・発表・検討 (5) | | |
| 第14回 | 教案・教材の作成・発表・検討 (6) | | |
| 第15回 | まとめ | | |